

団体名	山口県下松市
会計名	普通会計

## 地方債現在高

## ( ) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	16,293	15,475	15,066	14,862	14,612	17,026
実績(見込)値1(B)	16,175	15,531	15,226	15,015	14,769	
経済危機対策影響額 (C)			105	105	105	
実績(見込)値2(D) (B - C)	16,175	15,531	15,121	14,910	14,664	
乖離値1(E) (A - B)	118	56	160	153	157	2,257
乖離率1(F) (E / A)	0.7%	-0.4%	-1.1%	-1.0%	-1.1%	13.3%
乖離値2(G) (A - D)	118	56	55	48	52	2,362
乖離率2(H) (G / A)	0.7%	-0.4%	-0.4%	-0.3%	-0.4%	13.9%

## ( ) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
山口県市町きらめき支援資金(平成20年度)		77	77	77	67	
合計	-	77	77	77	67	

( )実績(見込)値1が計画目標値に届かない理由

大型プロジェクトが一段落したことなどから、年間借入見込額を10億前後に抑制するという非常に厳しい前提条件での計画策定をしていたが、温水プール改修事業等の実施でH20借入額が1,173百万円と設定を超過したことにより、H21計画目標値を56百万下回った。

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

引き続きプライマリーバランスを意識する中で、事業を推進し、借入額の抑制を図っていきたい。  
しかしながら、平成21年度は社会的な景気対策の要請(国の「経済危機対策」による補正予算以外のもの)や頻発する災害による事業増加が見込まれ、また地方交付税を振替えた臨時財政対策債発行可能額が増加しており、財源の確保が非常に厳しい状況にある。これらによるさらなる借入額の増加も懸念している。

団体名	山口県下松市
会計名	普通会計

## 実質公債費比率

### ( )推移表

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	15.2	13.6	11.2	8.6	7.2	16.0
実績(見込)値(B)	9.8	8.0	6.2	4.2	3.5	
乖離値(C) (A-B)	5.4	5.6	5.0	4.4	3.7	12.5
乖離率(D) (C/A)	35.5%	41.2%	44.6%	51.2%	51.4%	78.1%

### ( )要因分析

(単位:百万円、%)

係数項目	平成21年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				

(単位:百万円、%)

係数項目	平成22年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				

(単位:百万円、%)

係数項目	平成23年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				
実質公債費比率				

( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for the user to provide reasons for why actual or forecast values did not meet the planned target values.

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for the user to describe measures for improvement and the outlook for the future.



( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for providing reasons for why actual or forecast values did not meet the planned target values.

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

A large, empty rectangular box with a dashed border, intended for describing measures for improvement and the outlook for the future.



( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し